

# 1 もっと知りたい みんなのまち



登別市は北がわが山がちで、南がわは海にそってまちが広がっているね。



どうも道路がたくさんあるね。



海岸ぞいには線路もあるよ。



登別温泉地区

わたしたちの住んでいるまちは、どんなところなのでしょう。高いところから市全体の様子を見ましょう。

海や山、住たくやお店、工場などが見えます。もっとくわしく見ると、住たくが集まっているところ、お店がたくさんあるところ、工場が多いところなど、場所によって建物の様子がちがうことがわかります。

他にも、登別市には、様子のちがういろいろなどころがありそうです。わたしたちが住むまちはどんなところなのか調べてみましょう。

# 1. わたしたちのまちはどんなまち

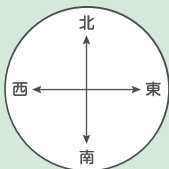
## (1) まちを見わたそう

### わたしたちのまちの様子はどのようになっているのだろう

わたしたちの学校のまわりには、どんなものがあるのでしょうか。学校の屋上に上がってまちの様子を見てみましょう。

屋上から見ると、それぞれの方向で目立つものを見つけました。正かな方位を知りたいときには、方位じしんを使って調べます。

幌別小学校の屋上からの様子



↑方位じしん

屋上から見ただけでは、正しい場所などがわかりにくいものもあります。そこで、まちの様子をもっとくわしく調べるために、まちたんけんに出かけることにしましょう。

## (2) まちたんけんの計画を立てよう

### たんけんの計画を話し合って決めよう

たんけんする前に、決めておくことやじゅんびしておくことを考えましょう。まちの様子を調べる前に、学校のまわりの地図を見ながらたんけんするコースや調べてくることなどを話し合い、たんけんの計画を立てましょう。

### たんけんの前に決めておくこと、やくそく

#### ①たんけんのコース

- 月 日 ( )
- 東コース  
学校 → → →  
→ → → 学校

月 日 ( )

  - 西コース  
学校 → → →  
→ → → 学校

#### ②持ち物

- 地図
  - たんけんノート
  - 筆記用具
  - たんけんボード
- (グループで)
- カメラ
  - 時計

わたしたちのまちにはどんなものがあるのかな。



#### ③調べてくること

- 建物や場所の様子
- まちの人たちの様子
- 道路や駅の様子
- 店の場所や様子
- 気づいたこと
- わかったこと
- ふしぎに思ったこと
- おどろいたこと

#### ④建物のマーク

建物のマークを地図に書きこむと便利です。(例)



#### ⑤やくそく

- 交通のきまりを守る。
- 大きな声でさわがない。
- まちの人にめいわくをかけない。
- ものをたずねるときは言葉づかいに気をつける。

### (3) たんけんしよう

#### 学校のまわりにはどんなものがあるのだろう

##### 東コース

学校の東がわには、鉄南ふれあいセンターの建物があります。ここでは、市民がいろいろな集まりをひらいたり交流を深めたりしています。

また、さらに東がわに行くと国道36号があり、国道をわたると太平洋が広がっています。クリンクルセンターや市民プール（らくあ）もあります。



↑ 鉄南ふれあいセンター



↑ クリンクルセンター

##### 西コース

学校の西がわは、たくさんの家がたちならぶ住たく地になっています。さらに西の山がわに進むと高速道路があり、車が行き来しています。他に、市民会館や総合福祉センター（しんた21）、郷土資料館などのしせつがあります。



↑ 住たく地



↑ 郷土資料館

##### 北コース

学校の北がわには、陸上競技場があり、そのとなりに幌別中学校があります。学校給食センターもあり、わたしたちの給食が作られています。まわりには、住たくや団地などがたちならんでいます。



↑ 幌別中学校



↑ 給食センター



← 陸上競技場

##### 南コース

学校のすぐ南がわには、市役所や消防署があります。さらに南がわに行くと、大きな店や銀行、商店街、飲食店などがあり、たくさんの人や車が行きかっています。すぐ近くには幌別駅や郵便局があり、人々のくらしに役立つ建物がならんでいます。



↑ 登別市役所



↑ 幌別駅

## (4) みんなが利用するしせつ

### 学校のまわりにはどのようなしせつがあるのだろう

登別市には、くらしをよくするためのしせつがたくさんあり、まちの人たちがいろいろなことに利用しています。

学校や家のまわりには、どのような公共しせつがあるのでしょうか。また、そこはどんなことをするところでしょうか。調べてみましょう。

#### 公共しせつ

まちに住む人たちのくらしのために、市で計画してつくられたしせつ。

### いろいろな公共しせつ



市民会館



総合福祉センター (しんた21)



鷺別児童館



市民活動センター (のぼりん)



亀田記念公園



岡志別の森運動公園



総合体育館



市民プール(らくあ)



鷺別公民館



市立図書館

## (5) 図書館の中の様子

### 図書館の中はどのようになっているのだろう

まちたんけんを終えて、学校の周りにはいろいろな公共施設があるということがわかりました。その中でも、わたしたちがふだんからよく利用する市立図書館について、もっとくわしく調べてみましょう。

図書館の中には、いろいろな部屋があります。2階の部屋では、大人の方が静かに本を読んだり、何かを調べたりしています。



① 1階の様子

1階のじどう用図書室には、絵本や勉強に役立つ本など、いろいろな種類の本があります。

2階の大人の人たちが本を読む部屋には、新聞やざっしのコーナーもあります。新しく入った本などを、利用する人にわかりやすく知らせています。



② 2階の様子



③ かし出しの様子



④ 利用している様子

## (6) 図書館を利用している人たち

### どのように図書館を利用しているのだろう

図書館には、利用している人がたくさんいます。どのように利用しているのでしょうか。

また、働いている人は、利用する人のためにどんなくふうをしているのでしょうか。



#### 利用している人の話

図書館に来ると、いろいろな本にふれることができます。

また、コンピュータで読みたい本をさがすこともできます。どこにどんな本があるか、知りたいじょうほうをすぐ見つけることができ、便利です。



#### はたらいっている人の話

図書館では、利用する人のためにいろいろなくふうをしています。例えば、読みたい本がすぐ借りられるようにしたり、季節や行事に合わせたコーナーを作ったりしています。

また、こぐま号でいどうしてかし出しをしたり、読み聞かせ会を行ったりして、たくさんの人に本を読んでもらえるようにしています。



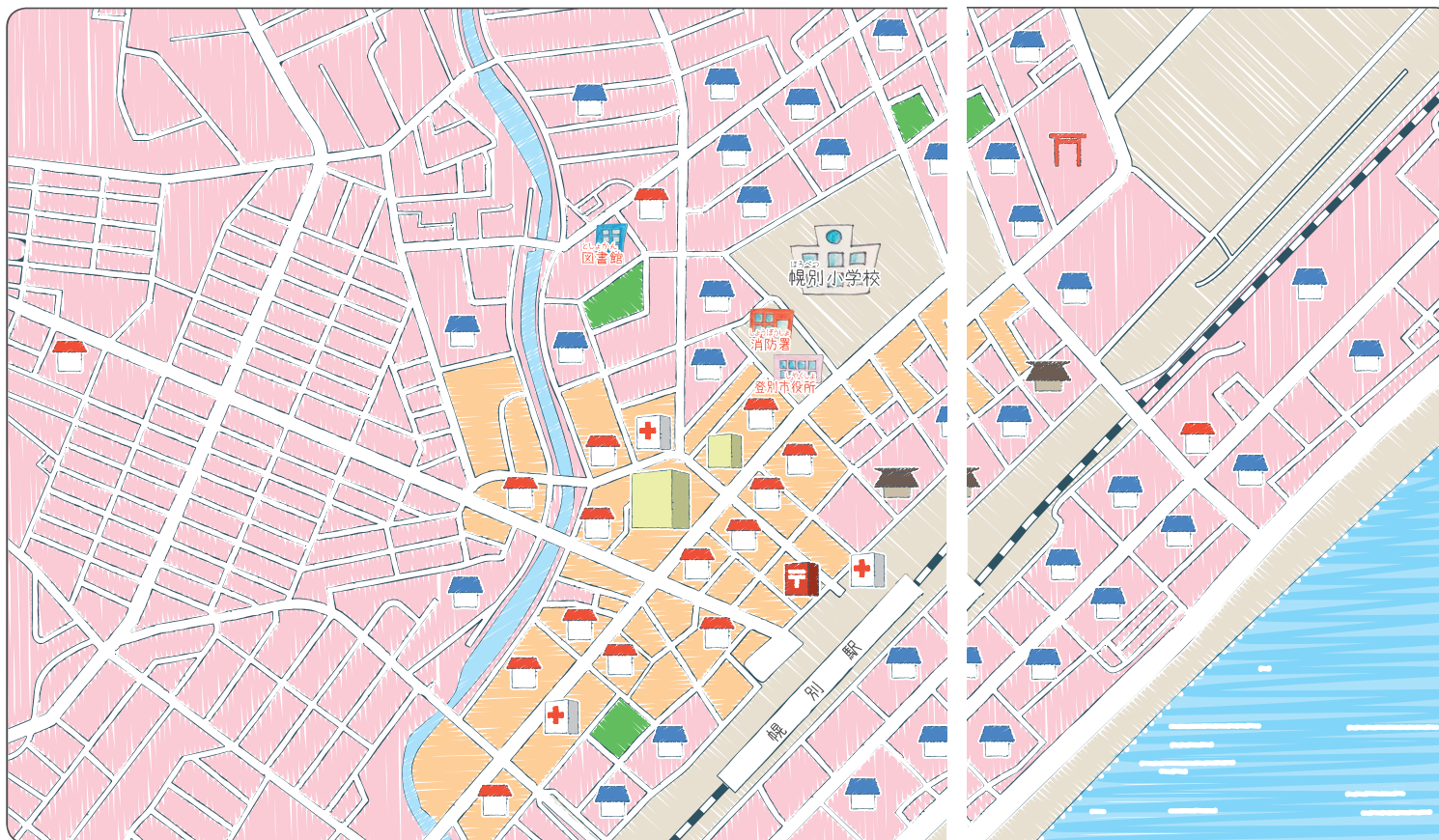
⑤ こぐま号



⑥ 読み聞かせ会の様子

## (7) まちの絵地図

しらべたことを絵地図にまとめよう



まちたんけんをした後、それぞれ調べたことをもちよって、みんなで学校のまわりの絵地図を作ってみましょう。

絵地図を作って、住たくやお店、公共しせつなどがどこにあるのか見てみましょう。他にも、気がつくことはないかみんなで話し合ってみましょう。



学校のまわりにはいろいろなしせつがあるね。

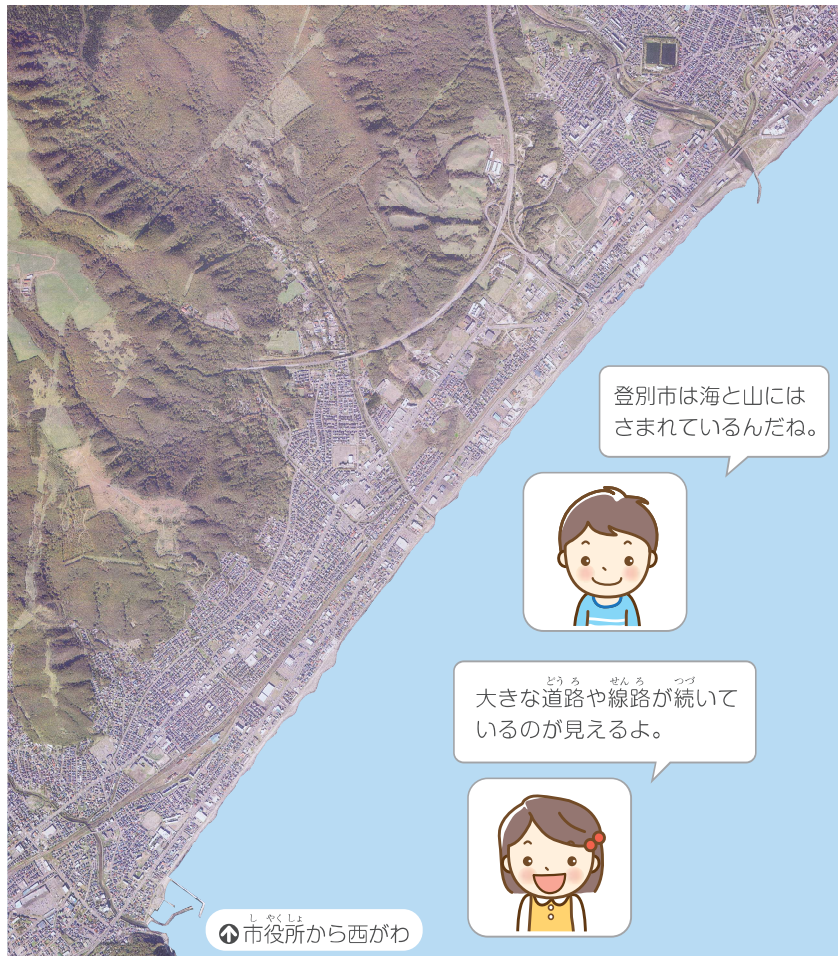
たんけんしてまちの様子がよくわかるようになったね。



## 2. まちから市へ広げよう

次は、はんいをもっと広げて、登別市<sup>ぜんべつし</sup>全体の様子<sup>ようす</sup>を調べていきましょう。

まちを学校の屋上<sup>おくじょう</sup>からながめたときと同じように、登別市を空からさつえいした写真<sup>しゃしん</sup>を見て、気づいたこと<sup>かん</sup>や感じたことを話し合ってみましょう。



わたしたちの住んでいる登別市は、東西に長くのびているんだね。どこまで続いているんだろう。



たてもの建物がたくさんたっている場所が、いくつかに分かれているね。ぼくたちの学校はこの近くだよ。



## (1) 登別市を調べよう

### 登別市の様子、どのようになっているのだろう

登別市全体の地図を見ながら、市の広さや形をたしかめましょう。

#### ○市の形をかいてたしかめよう

①地図の上におすすめの紙を重ねて、登別市の形をなぞってみましょう。

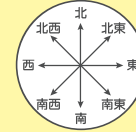
どんな形に見えるかな？

②形を覚えてきたら、なぞらずにかいてみましょう。

登別市はとても広いんだね。



○自分たちが住んでいるまちが、登別市のどのあたりになるのか方位でたしかめましょう。



ぼくは、登別市の南西のほうに住んでいるんだね。



※八方位を使うと、四方位より正かくに方位を表すことができます。

#### ○登別市を調べる計画を立てよう！

- ◎くわしく調べたい場所を話し合う。
- ◎調べたい場所やテーマごとにグループをつくる。

#### ☆たとえば

- ①公共施設が多い場所を調べる。
- ②海がわの土地を調べる。
- ③住む人がふえているところを調べる。
- ④山がわの土地を調べる。

◎どのようにして調べるか話し合う。



地図や写真で調べよう。



図書館や図書室で本をさがそう。



知っている人に話をきこう。



市役所から資料をもらおう。



テーマとかかわりのあるしせつへ行ってみよう。



インターネットを使って調べよう。

わたしたちのまちの様子とくらべながら、市の様子を調べてみよう。





## ① 公共しせつが多いところを調べる

市役所のまわりには市立図書館や青少年会館、陸上競技場など、みんなが利用できる公共しせつがたくさんあります。また、消防署、給食センターなど、みんなの健康や安全を守る仕事をしているしせつ、幌別駅や郵便局など多くの人が利用するしせつもあります。



市役所のまわりの様子



市役所のまわりの地図



消防署



郵便局

市役所から少し山がわに進むと、市民会館や総合福祉センター（しんた21）、郷土資料館などがあります。



市民会館のまわりの様子

### 郷土資料館

郷土資料館のたてものは、登別市をひらいた片倉家の城である「白石城」をモデルにしてたてられています。

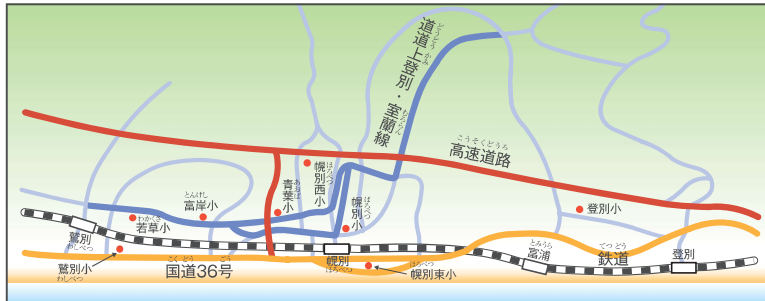




## ② 海がわの土地を調べる

### ① 工場が多いところ

登別市は人がたくさん集まっている地いしが、東西のいくつかに分かれています。その地いきをむすぶ大切な役わりをしているのが、国道36号、鉄道、北海道道782号上登別室蘭線です。国道36号のまわりには工場がたくさんあります。



登別市の鉄道と道路の様子

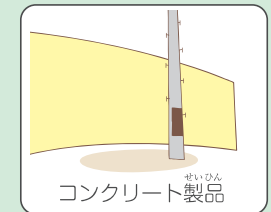
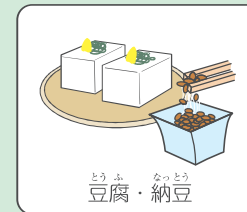
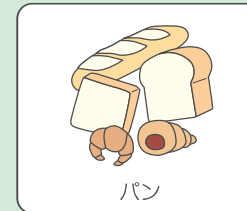


国道36号のまわりの様子

工業地いぎのある場所



### 市内の工場で作られている主なもの



登別市には、室蘭市にあるような大きな工場は少なく、一つの工場ではたらいっている人の数も、それほど多くありませんが、古くからの工場はたくさんあります。

どうして、国道のまわりには工場が多いのか調べてみよう。

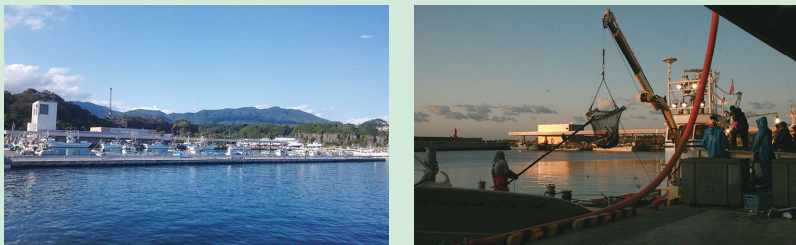


## ② 港みなとがあるところ

登別駅から海に向かって少し進むと、登別漁港ぎょこうがあります。この漁港は、おもに登別市しらいと白老町しろらうに住む漁師りょうしさんが使っています。港を利用する漁船りょうせんの数は110せきほどです。

登別市の漁家は、富浦町とみうらや鶯別町うしべつなどを合わせて40こ戸ほどです。漁師さんなどの人数は70人近くいます。

### 登別漁港の様子



④ 登別漁港のまわりの地図

登別漁港で水あげされる主な魚ぎょかい類るいは、すけとうだら、さけ、ホッキ貝、たら、かいらい、たこ、かに、えびなどです。

## ③ 住すむ人がふえたりへったりしているところを調しらべる

わたしたちの住む登別市は、若草町わかぐさ・新生町しんせい・富岸町とんけし・若山町わかやまのあたりや桜木町さくらぎ・新川町しんがわ・常盤町ときわのあたりは住む人がとてもふえたときもありましたが、このごろは人口がへってきています。

これらの地いきでは、公園こうえんや病院びやういんがあり、お店もたくさんできました。



④ 富岸町・若山町のまわりの様子

④ 常盤町のまわりの様子



富岸町、桜木町、常盤町などは、住宅じゅうたくをたてる土地とちが整えられ、それからというもの、家の数も人口もふえました。



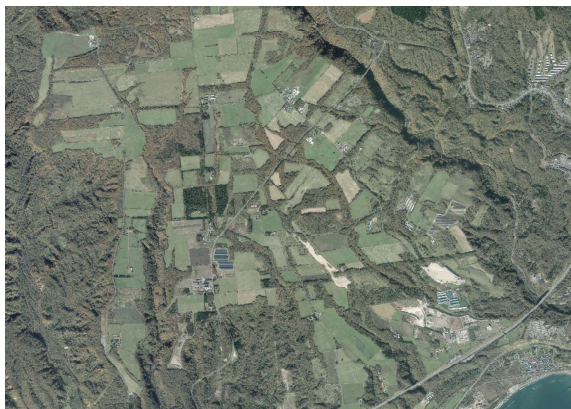
④ 富岸町・若山町・常盤町のまわりの地図

## ④ 山がわの土地を調べる

### ① 札内町

札内町は、登別川と来馬川の間に広がる高台です。全体は、ほぼ平らな土地ですが、北から南へなだらかに低くなり、水のないさわがいくつもあります。土地は、畑や牧場に使用され、大きな牛しゃのある家々が点々と見えます。

この他にも、ぶたを育てる養とん場や、にわとりをかって、たくさんたまごを出荷する養けい場があります。



↑ 札内町の様子



↑ 札内高原館



↑ 牧場の様子

札内には、雨の量などをはかるアメダスの観測所もあるよ。



給食の牛乳も札内町で作られているよ。

## ② 鉾山町

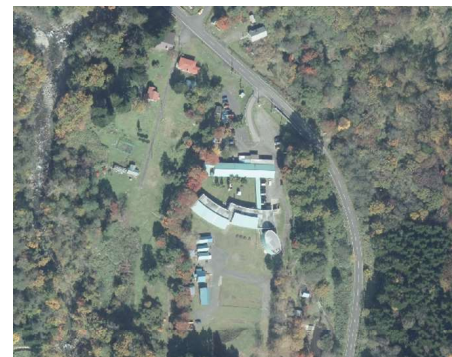
鉾山町は、幌別ダムの上流にあります。来馬岳とカムイヌプリの山に囲まれ、たくさんの動物や植物などが見られるゆたかな自然がのこっているところです。



鉾山町には昔、金、銀、銅をほり出す鉾山があり、その後は硫黄を生産するようになり、480戸ほどの家がありました。学校、郵便局、映画館などができて、とてもにぎやかでした。

しかし、海外からの硫黄の輸入などにおされ、昭和48年には閉山となり、今ではわずかな人しか住んでいません。

昭和49年でなくなった鉾山小中学校の校しゃやグラウンドは、平成14年に「ネイチャーセンター ふおれすと鉾山」としてせつびが整えられ、市内の小中学校の体験学習などで、自然と思いきりふれあえるしせつとして、ゆうこうに使われています。



↑ 鉾山町のまわりの様子



↑ 鉾山町のある場所

### ③ 登別温泉町

登別温泉町は、オロフレ山、来馬岳、クッタラ湖に囲まれたところにあります。

登別温泉は1日に1万トンほどの温泉がわき、種類もたくさんあるので全国的に有名です。

登別温泉には多くの人たちが集まるので、ホテルやお店などがなっています。

まちのまわりでは、地獄谷や大湯沼など、火山の活動でできた自然の様子を見ることができます。



登別温泉町のまわりの様子



登別温泉町



大湯沼



登別温泉町の場所

### (2) 登別市の土地の様子をまとめよう

#### 登別市の土地の使い方は、どのようになっているのだろう

それぞれのグループで調べたことや、登別市全体の土地の使い方を表した地図をもとにして、登別市の土地の様子を、みんなで地図にまとめてみましょう。

